#### 2024年1月27日

### YACかわら版431

レッツ! プログラミング

プログラミングとは、コンピュータにわかる言葉でコンピュータに動きの指示を出すことです。国際宇宙ステーションも、 HTV-Xも、Gatewayもプログラミングされて動いています。

JAXA宇宙教育センターでは、Scratch(スクラッチ)という プログラミングソフトを使ってプログラミングの基礎を学び、さら に自分なりに工夫することもできる宇宙教材を公開していま す。ぜひチャレンジしてみましょう!



最初に公開された教材、No.1「人工衛星・地球観測を学ぼう! (人工衛星編)」を見てみましょう。

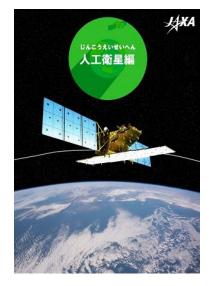






### 公開されているプログラミング教材

No	名前	登録日	更新日
1	人工衛星・地球観測を学ぼう!   (人工衛星編)	2018年10月01日	2018年10月01日
2	人工衛星・地球観測を学ぼう! (地球観測編 -しきさい ver )	2018年10月01日	2018年10月01日
3	人工衛星・地球観測を学ぼう! (地球観測編 -GPM主衛星 ver )	2018年12月28日	2018年12月28日
4	人工衛星・地球観測を学ぼう! (地球観測編 -だいち2号 ver )	2018年12月28日	2018年12月28日
5	プログラミング教材 (ロケット編)	2020年04月09日	2020年04月09日
6	プログラミング教材 (はやぶさ2タッチダウン編)	2020年04月21日	2021年08月17日
7	プログラミング教材 (HTV-X編)	2020年09月11日	2020年09月11日
8	プログラミング教材 (はやぶさ2地球帰還編)	2022年2月21日	2022年2月21日





「教材を見る」をクリック すると、教材が表示され ます。

教材を読み進めると、 プログラミングとともに、人 工衛星とその特徴を学ぶ ことができます。





https://edu.jaxa.jp/materialDB/contents/detail/#/id=79256

プログラミング教材のNo.1~No.4人工衛星編は、Scratch2.0を使って説明されています。

No.5~No.8は、バージョンアップされたScratch3.0が使われています。

画面の構成は異なっていますが、プログラムを作るしくみは同じです。

「No.1人工衛星・地球観測を学ぼう!(人工衛星編)」では、Scratch2.0を使ってScratchの基本から説明されています。Scratch2.0とScratch3.0の画面を比べてみます。

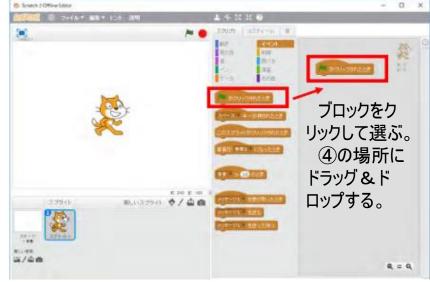
#### Scratch2.0の基本画面





「③ ブロック置き場」の上の「コスチューム」タブを押すと、「⑤コスチューム選択、編集画面」が開きます。 選んだスプライトのコスチュームは、この画面で追加、変更できます。

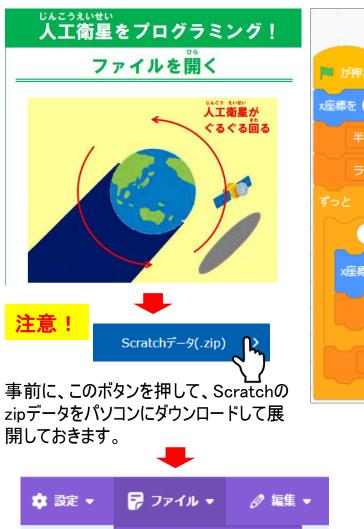
#### ブロックの置き方



Scratch3.0の基本画面 前のページのScratch2.0の基本画面と比べてみましょう。
インターネットの環境がなくても使えるように、Scratch3.0をダウンロードしておきましょう。



Scratch3.0を使って、「No.1人工衛星・地球観測を学ぼう!(人工衛星編)」を試してみます。





読み込まれます。

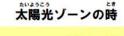
自分でプログラミングしてみましょう。

#### じんこうえいせい 人工衛星をプログラミング!

MISSION 1:エネルギーを充電/消費させよ!

- 1) もし暗いゾーンにふれていたら 「消費中!」という
- 2) もし太陽光ゾーンにふれていたら 「充電中!」という

# MISSION 1の完成時の動作



暗いゾーンの時



色に触れた

色に触れた

と言う

と言う

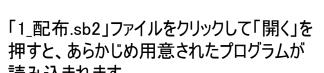
充電中!

消費中!



左のようにプログラムすると、MISSON 1 クリアです!

同じようにブロックを組み合わせて、 MISSON 2 にチャレンジしてみましょう!



2 完成.sb2 \

「ファイル」→「コンピュータから読み込む」をクリック

コンピューターから読み込む。

コンピューターに保存する

新規

√ コスチュー

#### MISSION 2:地球を撮影し、向きを制御せよ!

- 1) もしグレーのゾーンにふれていたら 撮影の音を鳴らす
- 2) もしスペースキーが押されたら 人工衛星の向きを変える

# MISSION 2の動作イメージ

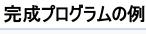




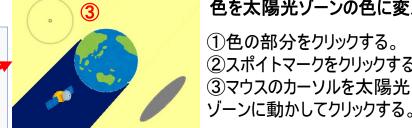
# チャレンジ!

### **EXTRA MISSION**

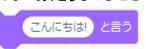
- 人工衛星がずっと地球を向くようにしよう!
- た電量と消費量を「データ」の「変数」で 数値化してみよう!
  - (例:充電中/消費中はエネルギーが増える/減る)
- 観測すると、エネルギーが減るようにしてみよう!
- エネルギーがゼロになったら、止まるようにしよう!
- ミッションを自分で考えて、作ってみよう!



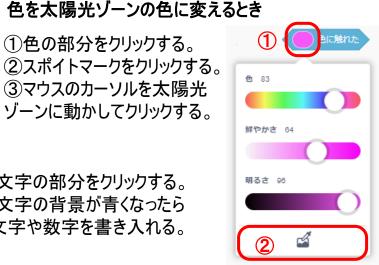




### 文字・数を変えるとき



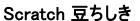
- ①文字の部分をクリックする。
- ②文字の背景が青くなったら 文字や数字を書き入れる。



#### 音を変えるとき



- ▼をクリックする。
- ②使いたい音をクリックする。





- 指定した値だけスプライトを動かす。
- 動く単位は「ピクセル」。
  - ※1ピクセルは、画面(モニター)の最小の点 ひとつ分。

「10歩」は「10ピクセル」なので、動くのは ちょっぴり…。

- スプライトが向いている方に動く。
- マイナスの数値の場合はスプライトが向いてい る方とは逆向きに動く。

(スプライトの向きは変わらない。)





【Scratch3.0】スクラッチのダウンロードとインストール方法

(家族の方、分団リーダーの方へ)

クリック

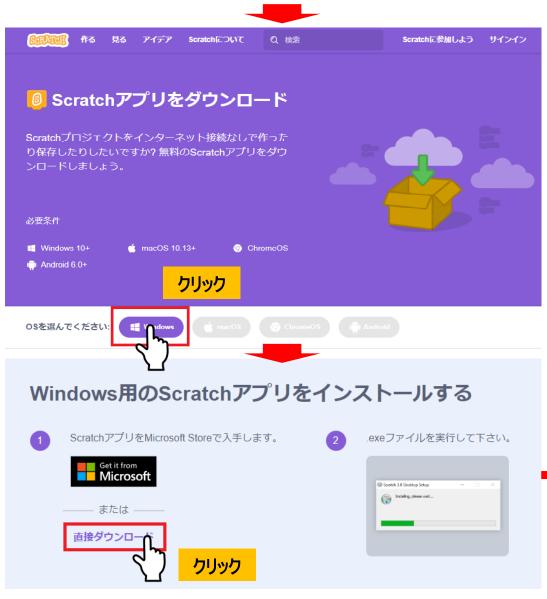
キャンセル

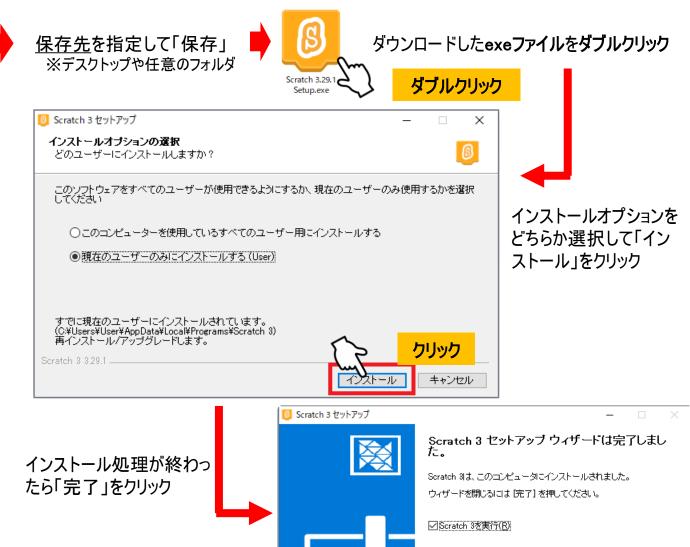
完了(F)

< 戻る(B)

[1] Windows 10 版の場合

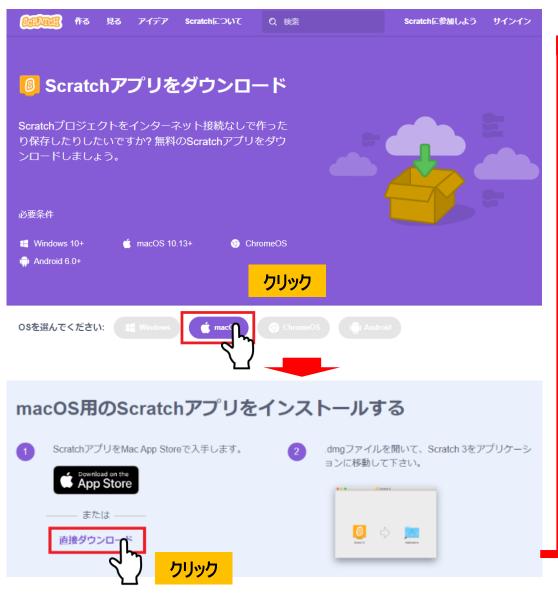
<u>https://scratch-howto.com/download/</u>にアクセス



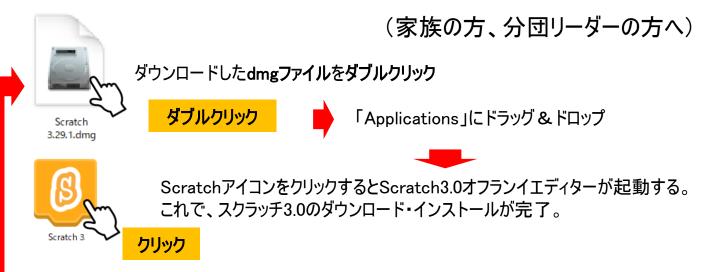


「完了」をクリックすると、Scratch3.0 オフランイエディターが起動する。 これで、スクラッチ3.0のダウンロード・イ ンストールが完了。

### [2]macOS版の場合



- (1)「直接ダウンロード」をクリックすると、保存先を聞かれる。
- (2) 保存先を指定したら「保存」をクリックする。
- (3) 保存先にしていた場所にインストールのexeファイルがダウンロードされる。



### [3]Android 版の場合



### 注意!

現在のバージョンのAndroid用のScratchは**タブレットでのみ動く**ので、Androidのスマホにはインストールできない。

# 参考資料

# JAXA宇宙教育センター プログラミング教材の準備方法

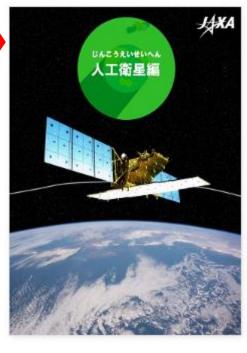
https://edu.jaxa.jp/materialDB/にアクセス

「プログラミング」と入力



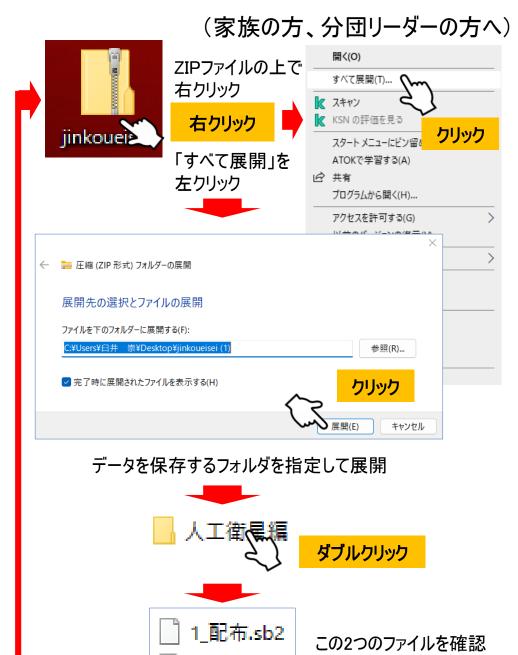
No.1「人工衛星・地球観測を学ぼう!(人工衛星編)」







を指定して保存



2 完成.sb2

できたら準備OK「

\*2023年 第7回 宇宙教育指導者セミナー 第3講座資料を参考にしました